

リハビリペーストの接着強度試験

○試験方法

<サンプル作成>

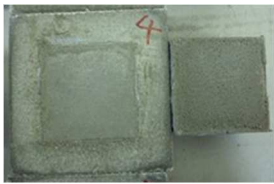
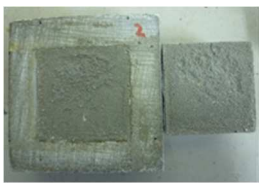

- 70×70×20mm の ISO モルタル板に 40%亜硝酸リチウム水溶液を 0.30kg/m²塗布し、乾燥させた後に ISO モルタル板の中央 40×40mm の範囲に、RV ペースト（厚み 2mm）を施工し、21℃、約 60%RH の恒温恒湿室内で養生する。

<評価方法>

- 供試体上部にクイックメンダーで治具を取り付け、20℃、10mm/min の速度で試験を行う。試験機は島津のオートグラフ(AG-2000E)を使用。

○評価結果

表 接着強さ試験結果

養生日数	1 日	7 日	28 日
破壊現象 (一部抜粋)			
主な破壊現象	ペーストの薄層材料破壊	ペーストの材料破壊	ペーストの材料破壊
平均接着強さ (N/mm ²)	0.60	2.03	2.95

- リハビリペーストは 7 日養生の時点で基準値（1.0 N/mm²）※以上である。

※：建築改修工事監理指針 断面修復用ポリマーセメントモルタルの品質基準(案)参考

以上